

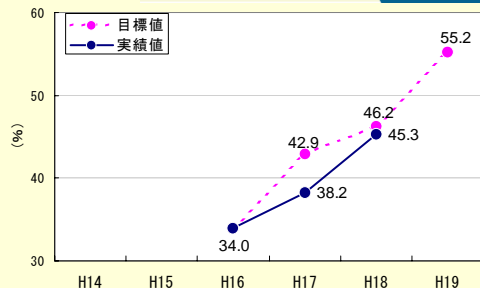
# 『耐震化 地震時にも 寸断しにくい 桥梁整備率』

平成18年度達成状況の報告  
平成19年度業績計画

安全で快適な走行環境

安全で快適な歩行環境

地域間および港湾・空港との連携



● 指標の算出対象道路：国道、県道

● 指標の算出方法：

耐震化桥梁整備率 = 耐震化された桥梁数※1 / 耐震化が必要とされる桥梁の数※2

※1：ここでは耐震化を“落橋防止”“橋脚補強”の実施と定義

※2：耐震補強3ヶ年プログラム(H17.3)に準拠

## 計画 平成18年度成果目標

- 緊急輸送路等の落橋防止や橋脚補強による耐震化を進めます。
- 耐震化桥梁整備率の8.0ポイント向上を目指します。

実績値H17	38.2 %
目標値H18	8.0ポイント向上 (+17橋) (46.2 %) (98橋)

### 現状と課題

災害時の安全確保や円滑な復旧活動のため、緊急輸送路等の耐震性向上が課題

- 兵庫県南部地震(平成7年1月17日)以来、既存桥梁の耐震性向上が全国的な課題となっています。
- 常磐自動車道や一般国道、主要な県道は第1次緊急輸送路に指定されており、災害時の安全性確保が重要です。



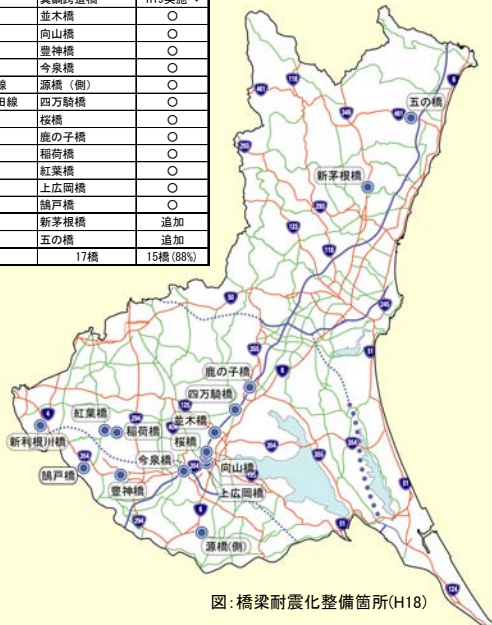
## 実施 平成18年度の取り組み

### 緊急輸送路等の耐震化に取り組みました

- 一般国道4号(新4号)新利根川橋をはじめとして、15箇所の桥梁耐震化を実施しました。

表：耐震化桥梁整備状況(H18)

NO.	路線名	対策橋梁名	H18実施状況
1	一般国道4号(新4号)	新利根川橋	○
2	一般国道6号	早戸川橋	H19実施へ
3	一般国道6号	梁津橋	H19実施へ
4	一般国道6号	稲村橋	H19実施へ
5	一般国道125号	真鍋跨道橋	H19実施へ
6	一般国道125号	並木橋	○
7	一般国道354号	向山橋	○
8	一般国道354号	豊神橋	○
9	一般国道408号	今泉橋	○
10	(主) 養ヶ崎湖東線	源橋(側)	○
11	(主) つくば千代田線	四方騎橋	○
12	(主) 土浦境線	桜橋	○
13	(主) 石岡筑西線	鹿の子橋	○
14	(主) 土浦境線	稲荷橋	○
15	(主) 結城岩井線	紅葉橋	○
16	(一) 土浦坂東線	上広岡橋	○
17	(一) 伏木坂東線	鶴戸橋	○
18(追加)	一般国道349号	新茅根橋	追加
19(追加)	一般国道461号	五の橋	追加
合計		17橋	15橋(88%)



図：桥梁耐震化整備箇所(H18)

落橋防止

橋脚補強

事例

【一般国道125号並木橋】



## 評価 平成18年度の達成状況

- 平成18年度は7.1ポイント(+15橋)の向上となり、目標をほぼ達成しました。
- 平成18年度に完了できなかった4橋梁は平成19年度の完了を目指します。
- 着実に指標は向上していますが、依然として55%の未補強橋梁(116橋)が残っています。

目標値H18	8.0ポイント向上 (+17橋) (46.2 %) (98橋)
実績値H18	45.3 %
達成状況	目標の9割達成

55%(116橋)の橋梁が、依然として未補強

地震時に寸断しにくく、利用者の安全性や被災地での迅速な災害復旧を可能とするため、現在進めている事業を継続していきます。

反映

## 計画 平成19年度成果目標

### 平成19年度の目標

平成19年度は下記箇所の耐震補強により、平成18年度の45.3%から、9.9ポイント(+21橋)の向上を目指します。

実績値H18	45.3 %
目標値H19	9.9ポイント向上 (+21橋) (55.2 %) (117橋)

### 平成19年度の耐震化桥梁整備率向上に

寄与する主な道路施策・事業

NO.	路線名	対策橋梁名
1	一般国道4号	利根川橋(旧)
2	一般国道4号	利根川新橋
3	一般国道6号	早戸川橋
4	一般国道6号	梁津橋
5	一般国道6号	稲村橋
6	一般国道6号	文巻橋
7	一般国道6号	小石川橋
8	一般国道6号	羽根田橋
9	一般国道6号	大北橋
10	一般国道50号	川島橋
11	一般国道50号BP	新川島橋
12	一般国道125号	都和陸橋
13	一般国道125号	真鍋跨道橋
14	一般国道125号	北条跨道橋
15	一般国道354号	小野川橋
16	一般国道408号	粕田大橋
17	(主) 土浦境線	学園大橋
18	(主) 石岡筑西線	壱土橋
19	(一) 高崎坂東線	大和田橋
20	(一) 猿島常総線	幸田橋
21	(一) 真端水戸線	宮久保橋



図：桥梁耐震化箇所(H19)